

## 公立保育園3園でお泊り保育

8月28日から29日にかけて、上野保育園で公立3園合同のお泊り保育が行われました。お泊り保育は自立・協力・思いやりの気持ちを養うことを目的として、平成12年度から毎年実施されています。若葉保育園(本田恵美子園長・140人)、上野保育園(宗心みどり園長・52人)、高木保育園(上村いつ子園長・72人)の年長児52人がキャンプファイヤーを囲んで歌や踊り、ゲームをしたほか、保護者たちの出し物もあり、園児たちは楽しく交流しました。



キャンプファイヤーの周りを輪になって踊る園児たち



SNSアプリの使い方を教わる参加者たち

## タブレット教室

御船町では町が光ファイバー施設を整備し、公設民営方式でインターネットサービスを提供しています。光インターネットサービス普及の一環として、役場でBBIQ主催のタブレット教室が8月17日に開催され、これからタブレットを始めてみたい人など19人が参加しました。本教室では実際にタブレットを使用してネット検索の方法やソーシャルネットワークサービスの活用、メールや写真撮影の方法などを学びました。



花や提灯で飾られた精霊船が川を下っていく

## 幻想的な光景が広がる精霊流ししょうろう

御船川河川敷で8月16日、故人や先祖を供養する夏季慰霊祭(町主催)と精霊流し(御船精霊流し保存会主催)が開催されました。御船精霊流しは300年以上続くと伝えられている伝統行事で、熊本三大精霊流しの一つに数えられています。初盆を迎えた故人や先祖を供養する夏季慰霊祭が行われた後、多くの観客が見守るなか、故人に宛てたメッセージなどが書かれた225基の万灯と27隻の精霊船が、御船橋から五庵橋までの区間を川の流れて沿って下り、最後は大きな炎に包まれました。



幻想的な光を放ちながら流れる万灯

## 夏休みこどもクッキング教室開催

夏休み期間中の4日間、町保健センターで子どもクッキング教室(町食生活改善推進員協議会主催)が開催され、町内の小学生38人が参加しました。食育の一環として開催される本教室では、むし歯予防や食のバランス、箸のマナー等に関する講話が行われた後、調理実習が行われました。今回で2回目の参加となる田上凜さん(御船小・5年)は「もともと料理が好きで、楽しそうだったので参加しました。また来年も参加したいです」と話しました。



食生活改善推進員に調理方法を教えてもらう児童



真っ暗な博物館を探検!

## ミュージアムキャンプ

8月1日から2日にかけてミュージアムキャンプが開催されました。地域の自然や科学に対する興味関心を高め、仲間の大切さを実感することを目的に町恐竜博物館が主催し、県内外の小中学生40人が参加。キャンプでは上天草市梶島での化石採集のほか、夜の博物館探検やふれあい広場での星空観察が実施されました。2年前にもキャンプに参加した田中源君(久留米市)は「恐竜が好きなので参加しました。また来たいです」と話しました。

## サロンと学童が交流

公民館高木分館で8月11日、高木学童うさぎクラブと下高野天神の森サロンが交流会を開きました。交流会は、地域のひとと子どもたちが顔見知りになることを目的に企画。学童クラブとサロンから合わせて40人が参加し、「うきうき体操」やフラワーポット(花瓶)作りに挑戦しました。サロンの木村みち子さんは「これからもサロンと学童との交流を続けていきたい」と話しました。



子どもたちが熱中したフラワーポット作り



クスノキの下で開催された夏市

## マルシェ 鼎春園で夏市

8月2日、上野地区の鼎春園で茶屋本夏市が開催されました。地元の有志でつくる大楠会主催。夏市は、上野地区の活性化を目的に初めて企画。会場には雑貨品や食べ物などが並び、竹内昭剛さん(上野)がクスノキの下に造った特設ステージは、歌やピアノなどが披露されました。企画運営に携わった上田利明さんは「次は、桜の時期に開催したい。夏市のあと、新しいアイデアもでたので、次の開催に活かしていきたい」と抱負を語りました。